

## 「公立大学法人神戸市外国語大学第3期中期目標の変更（案）」

### に関する意見募集結果

1. 意見募集の期間 令和4年6月22日（水）～7月21日（木）

2. 寄せられた意見 4通（9件）

3. ご意見の内容及びご意見に対する本市の考え方

※ご意見は、同様の趣旨のものをまとめて掲載しております。

また、趣旨を損なわない範囲で要約していますので、ご了承ください。

※氏名・住所の記載不備のあるご意見（別途1件）は、参考扱いとさせていただきます。

番号	意見の概要	意見に対する神戸市の考え方
1	そもそも論として、神戸市および神戸市民に大きく貢献してきた神戸高専を独立行政法人化し神戸市外大と一体運営すること、そして、そのメリット・デメリットなどに対するパブリックコメントを求めるべきではないか。市民の意見なども含めた、きちんとした議論をすることなく、極めて短期間のうちに、教育委員会から切り離して外大と一体運営することを最初から前提とした議論は、市民などからの不信感を生み、将来的に問題を抱える可能性を多分に含む。	神戸高専の魅力向上と課題の解決策を検討するために、神戸市教育委員会の附属機関として令和3年3月に「神戸市立工業高等専門学校の今後のあり方検討委員会」が設置されました。同あり方検討委員会は、学識者のほか、監査法人、商工会議所等で構成されており、全5回にわたる検討の結果、報告書において、神戸高専の地方独立行政法人化及び神戸外大との同一法人下での運営について提言されています。同報告書を踏まえ、教育委員会からの要請を受け、市長部局としても議論を重ねた結果、神戸高専及び神戸外大において、国際社会で活躍できる人材の育成並びに輩出を効果的に実現するために、神戸高専と神戸外大を同一法人の下で運営を開始することを決定しました。このように、同一法人下での運営方針は段階を踏まえて決定をしておりますが、本

		<p>件の中期目標変更案に対しては広くみなさまのご意見を取り入れる機会として、パブリックコメントを任意で実施しました。</p> <p>引き続き、必要な情報公開に努めていきます。</p>
2	<p>中期目標に関する資料を読む限り、外大と高専が一体運営することによってのみ発生するメリットは判然としない。それよりも、合理化や経費の削減などの文字が踊っており、今まで教育委員会の傘下にあった高専にとっては、マイナスの要素しかないように思われる。これは、高専に通っている、もしくは、これから入学するであろう学生や、高専と良い関係を築いてきた市民や中小企業にとって、悪影響を与えないかを心配する。</p>	<p>「業務運営の合理化・効率化を進め、経費の削減に努める。」という目標は、今回の変更案で新たに提示したのではなく、組織に必要な経営姿勢として従前から掲げている目標です。また、「効率化、合理化」は、経費の削減のみを謳うものではなく、施設やシステムの相互利用等により、生産性を高めるといった意味合いも含んでいます。</p> <p>神戸高専が今後も、社会の要請に応えうる人材を輩出し続けるためには、情報教育の推進やグローバル化への対応など、教育研究機能の強化が必要であり、神戸高専と神戸外大を同一法人下で運営することにより、そのような取組が迅速かつ効果的に実施されることが期待されます。更に、学生間交流や合同行事等を通じた国際性の醸成や多様性確保の機会創出、留学支援の充実等も神戸高専のメリットとなり得ると考えています。</p>
3	<p>中期目標で記載されている内容は、率直なところ過去の業務実績報告書の焼き直しとしか感じない。中長期のビジョンが明確に有って、それに向かって何をどうしていくのか。もっと具体的に記載されるべきではないか。課題認識が甘いので、上記が具体化されていないようにも感じる。</p> <p>例えば、最終的には神戸公立大学を目指すのか(例：高専を大学化して同一大学化するのか)、どのような大学</p>	<p>本中期目標は、令和5年4月に神戸市外国語大学（以下、「神戸外大」と言う。）と神戸市立工業高等専門学校（以下、「神戸高専」という。）が同一法人下での運営を開始するに際し、公立大学法人神戸市外国語大学第3期中期目標（目標期間は平成31年4月～令和7年3月の6年間に、神戸高専の項目等を新たに加える必要があるため、変更するものです。</p> <p>中期目標は、法人が達成すべき業務運営に関する目標を神戸市が定めるものであ</p>

	<p>にするのか(今までと何が改善されるのか)、場所の移転(例:王子公園への移転)も選択肢の1つとして考えるのか、将来的にどのような学部構成でどのような教育体制を目指すのか、もっとももっと明確化されるべきではないか。</p>	<p>り、法人の基本的な目標は「1. 神戸市公立大学法人(仮称)の基本的な目標」、各学校の基本的な目標は「3. 設置する教育機関の目標」で示しています。</p> <p>本目標達成のための具体的な事業や数値目標などは、法人が策定する中期計画や年度計画において示されます。</p>
4	<p>シナジーと記載されていますが、高専側の効果ばかりで、外大側の効果が見えづらい内容と感じる。外大のメリットは本当に有るのか。工業系の国際化と言う側面ばかりが強調化されているように感じた。</p>	<p>神戸市としては、全国的にも高等教育において、人口減少など社会の変化への対応が迫られる中、他の外国語大学やそれに類する国際系学部との比較において、神戸外大としての新たな優位性や多様性を見出す必要があると考えています。加えて文理融合の流れも加速する中で、神戸外大と神戸高専を同一法人の下、双方の独立性を維持しつつ運営していくことは、法人全体として多様な機能を有することとなり、個々の学校運営にもプラスになると考えています。</p> <p>神戸外大のメリットとして、学生間交流による多様性獲得機会の創出、STEAM教育における連携、施設や設備の共用と一体的な整備、事務局職員の資質向上などが想定されます。より具体的な内容については、学生や現場で働く教職員などの声を考慮しながら引き続き検討されていかれるものであると考えています。</p>
5	<p>同一法人での経営で何かが劇的に変わるとはとても思えない。兵庫県立大学を見ていてお分かりだと思うが、法人統合ありきになっていないだろうか。とにかく具体的なビジョンに基づききちんとお金をかけて計画を具体的にしたい。有るべき姿、有りたい姿がよく見えなかった。</p>	<p>神戸外大と神戸高専の同一法人下での運営については、神戸高専の地方独立行政法人化の動きが契機ではありますが、双方の独立性を維持しつつ運営していくことは、法人全体として多様な機能を有することとなり、個々の学校運営にもプラスになると考えています。</p> <p>引き続き、神戸外大と神戸高専を擁する法人がどのようにあるべきかについては、</p>

		社会情勢を踏まえつつ、法人とともに検討し、必要な情報公開に努めていきます。
6	同窓生との強化と記載されていますが、強化と記載されているのであれば、そもそも同窓会には意見は聞かないのでしょうか。(聞かないのであればそもそも記載されていることが矛盾していると思う。)	<p>いただいたご意見は法人にお伝えします。</p> <p>なお、今回の意見募集は卒業生や神戸市民の方のみならず、広く一般に意見募集を行うものであります。</p>
7	大学ブランド力の内容が記載されているが、外大の知名度は規模の要因もあるかと思う。関東で勤務していると思うが、関東での知名度は皆無だ。ブランド力と言われるのであれば、ある程度規模も必要であり(例えば学科の増設、他大学との統合)、少子化の状況下で規模を求めるのが厳しいのであれば、もっとお金をかけて、教育環境(特に留学環境)の充実化を図ることが必要だと思う。勤務している感じるのは、入社してくる学生は、ボリューム層は関関同立、MARCH と呼ばれる層ですが、皆さん期間に差はあるにせよほぼ全員留学経験が有り、TOEIC も相当高得点で入社してくる。(英語力は外大の生徒と大差が無い) そういう意味で私立大学との差別化が厳しくなっているように感じる。外大の合格後の辞退率が高いのもその影響が有ると思う。より優秀な生徒を集めるのであれば、予算面の差は有ると思うが、私立大学との差別化、教育環境の充実(特に留学面・設備面)、その結果としてのブランド力強化、後は PR をもっと全国規模で実施されるべきだろう。	<p>いただいたご意見は法人にお伝えします。</p>

8	通信環境の改善をしてほしい。	通信環境など施設設備の整備等に関し
9	現在のデジタル社会に合わせ、校内の通信環境や設備を強化してほしい。(各教室にて常時 Wi-Fi を使用できるようにする、図書館の Wi-Fi 設置や充電用のコンセントの設置など)	<p>ては、本中期目標「8. その他業務運営に関する重要事項」に記載しています。</p> <p>設備の改修や改善については、法人が検討し、その結果を踏まえ実施されることとなります。いただいたご意見は法人にお伝えします。</p>